

【直ちに実施可能な具体的対応策】

◎課題1. への対応(主に NGK に対応)

「大学のゴルフ授業」終了者に対し、「コースデビュープログラム」を実施する。

「コースデビュープログラム」(G ちゃれ)については、本年3月にアンケート調査を実施し、90ゴルフ場より「受入れ可能」との回答をいただいている。

尚、8月に「コースデビュープログラム」(G ちゃれ)を試験的に実施し、受入れ可能ゴルフ場と大学との具体的なマッチング方法等を「全国大学体育連合」と打合せた後、展開の拡大を行う予定です。

◎課題2. 及び課題5. への対応(主に NGK に対応)

「ルール&マナー」に関するガイドブック的なものをゴルフ場業界と大学側とで研究し、編纂する。

「ゴルフ市場活性化部会」に大学関係者及び弊協会会員の参画を頂き、対応案を検討中です。

◎課題3. への対応(主に日本ゴルフ用品協会に対応)

一般社団法人 日本ゴルフ用品協会から「ゴルフクラブ」の無償提供を行う。(現状は約900本提供予定)

◎課題4. への対応(主に日本プロゴルフ協会に対応)

全国大学体育連合の研修会等に日本プロゴルフ協会所属プロを講師として派遣するとともに、大学授業で使用可能な「ゴルフ教則本」(仮)を日本プロゴルフ協会と大学との間で編纂を行う。尚、ティーチングプロの派遣可能な大学(希望大学)においては、特別講師として一部の授業を担当する。